

「ココロも満タんに」を合い言葉に、 お客様満足度の高いSS運営を推進していきます。

全国約5,300カ所、毎日多くのお客様が訪れるSS(サービスステーション)は、当グループの「顔」とも言える場所です。環境への配慮や、地域社会の一員として「社会との共生」を目指していくことは、これからのSS運営の必須条件です。当社は、「ココロも満タんに」を合い言葉に、環境配慮型の新しいセルフSSの導入をはじめ、汚染防止や安全衛生のためのさまざまな教育・施策、コスモ・ザ・カード「エコ」*によるお客様と一体になった環境保全活動などにより、お客様から一層支持されるSSを目指していきます。

人材育成の取り組み

当社は、お客様満足度の高いSSを実現するために、人材育成に取り組んできました。トレーニングプログラム「NAVI 2003」の一環として、「SSリスクマネジメントコース」を開設しました。このコースは、危機管理ノウハウを身につけて安全なSS運営ができることを目標としたもので、SS構内事故の予防方法や事故発生時の対応に関する「SS事故防止編」と、タンク漏洩事故対策などSSの安全管理に関する「HSE(Health Safety & Environment 編)」で構成されています。

当社の「東京研修センター」は、特約店・SS従業員向けに効果の高い教育を実施していることが認められ、平成14年度厚生労働大臣賞を受賞しました。これは、職業訓練施設に与えられる日本の最高位の名誉です。平成14年度厚生労働大臣賞を受賞



SSの安全対策

お客様に安心してSSをご利用いただけるよう、当社では各SSに向けて、法規制への対応や設備などの安全・保守、防災・防犯管理、緊急時の対応、環境問題に対する取り組み、地域社会とのコミュニケーションなどを盛り込んだ「SS危機・安全管理マニュアル」を作成し、運用の徹底を図っています。SS経営のコンサルティングを行う当社社員のSV(スーパーバイザー)は、このマニュアルに基づき、各SSを指導しています。

また、2003年4月より、SSの評価項目に「施設点検管理」や「在庫管理」「産業廃棄物対策管理」などに関する「環境管理ポイント(EMポイント)」を導入し、SSの安全環境管理に役立てています。

環境調和型SS

SSの環境対応を推進するため、当社は2002年度までに、11カ所のSSにソーラーパネル(太陽光発電システム)を設置しました。2003年度は、さらに4カ所に導入を予定しています。



SSソーラーパネル

バリアフリーSS

SSは、燃料の供給を通じて地域社会と共生しています。「身近にあるSSだからこそ、もっと地域の皆様に活用していただきたい」という考えに基づき、さまざまな地域で、スロープを設置するなど、バリアフリーSSの展開を推進しています。

詳細は、<http://www.cosmo-oil.co.jp/ss/society/index.html>

* 33ページを参照。